

基本操作ガイド

ソフトウェアバージョン 1.5

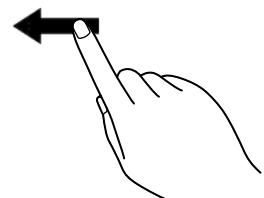
デジタルペーパーの世界へようこそ！

ホームメニュー



ヒント

- デジタルペーパーソリューションサーバーとあわせて利用する場合は、操作方法や画面が異なることがあります。詳しくはデジタルペーパーソリューションの各ヘルプガイドをご覧ください。

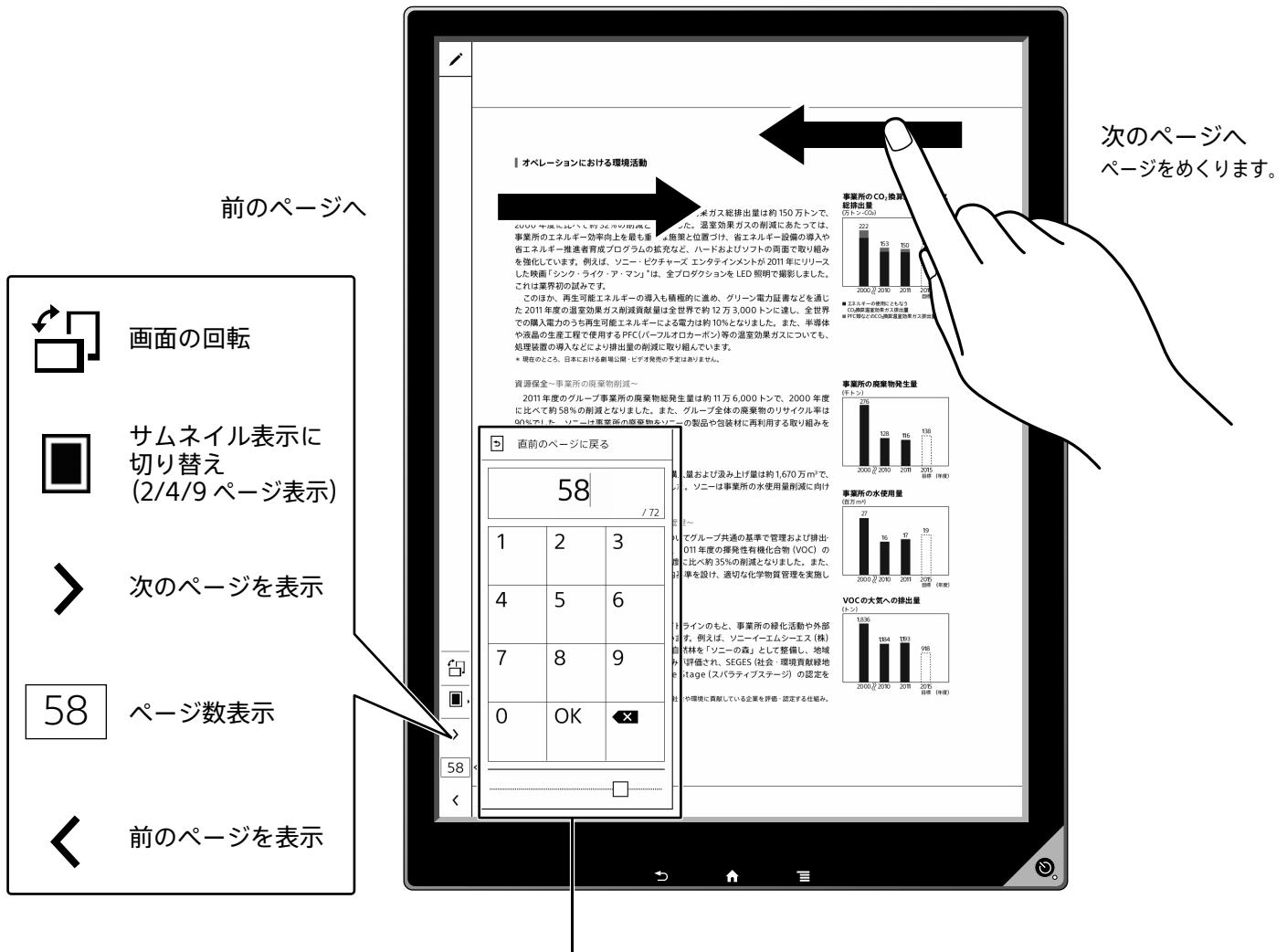


指でページをめくって、次のページへ進みましょう。

□ドキュメント表示画面

デジタルペーパーで読み書きができるファイルをドキュメントと呼んでいます。

ホームメニューの[ドキュメント]をタップし、本機のドキュメント一覧表示から開きたいドキュメントをタップすると「ドキュメント表示画面」が表示されます。ドキュメント一覧には、本機で作成されたノートも含まれます。

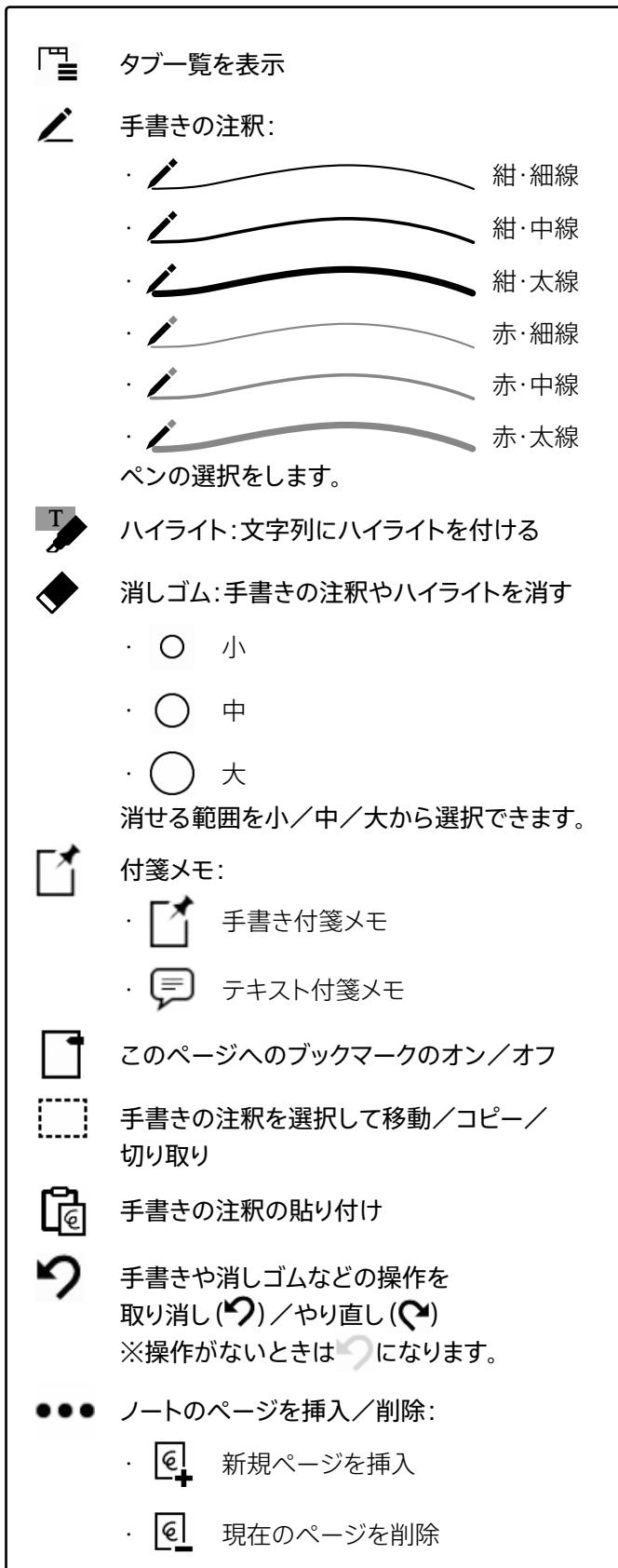


ヒント

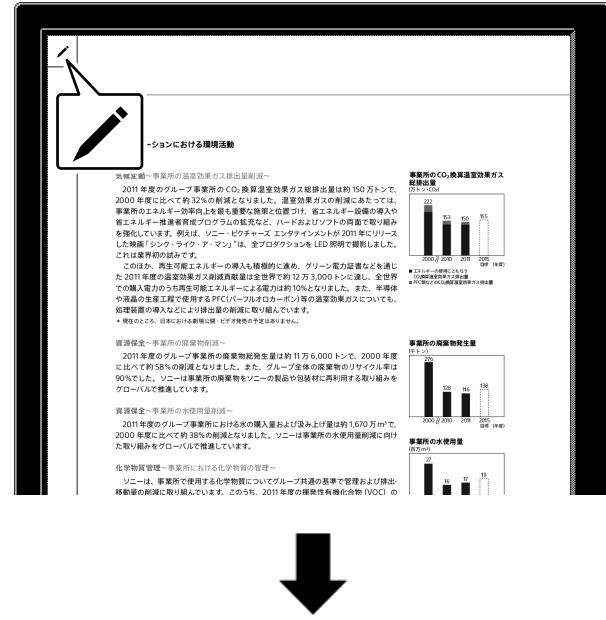
- ドキュメントによっては、ページをめくる方向が逆の場合があります。≡(メニュー)ボタンを押して、オプションメニューでページをめくる方向の変更ができます。
- めくる側に動かした指をしばらく止めておくと、連続でページがめくられます。指を離せば止まります。

ツールバーアイコン

ドキュメントに追記するときのツールがあるアイコンです。



- 1 ドキュメントまたはノートを表示中に  をタップするとツールバーアイコンが表示されます。
をタップすると、ツールバーアイコンは非表示になります。
※一度設定をすると、設定は保持されます。



2 ツールバーのアイコンをタップし、注釈を書く、消す等の編集をしてください。



ツールバーの初期設定は[左に表示]ですが、[設定]→[アプリケーションの設定]→[ドキュメントの設定]→[ツールバーの表示位置]から、設定を[右に表示]に変更することができます。

✍ 手書き・◆ 消しゴム

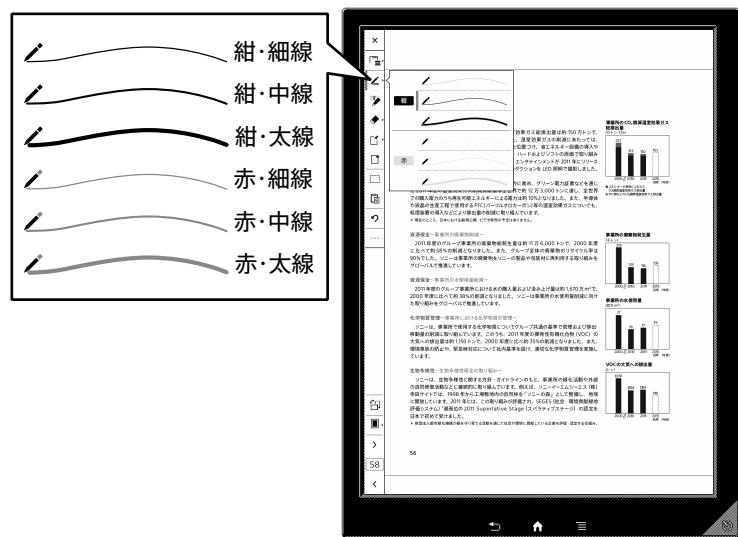
ドキュメントに書く／消す操作を詳しく説明します。

手書きで文字や絵を書く



専用ペンで文字や絵を自由に書けます。

ペンの太さと種類を選択する



ペンの種類はツールバーの (手書き) をタップすると選択できます。

※ ペンの色は紺と赤があります。デジタルペーパーでは紺は黒、赤はグレーで表示されますが、コンピューターでは紺と赤で表示されます。

※ 選択中のペンの種類は、ポップアップを閉じた時のアイコンで表現されます。

手書きの注釈やハイライトを削除する



ペンのボタンを押すと消しゴムモードになります。

※ 消しゴムのサイズ変更は、◆ (消しゴム) をタップし、メニューから [小] / [中] / [大] を選択してください。

※ ◆ (消しゴム) をタップした場合は、ペンが消しゴムモードになりますので、手書きに戻るにはツールバーの (手書き) をタップしてください。



ペンのボタンを押しながら手書きの注釈やハイライトを選択し、画面からペンを離すと、選択された線分の手書きやハイライトが削除されます。

④ 表示の拡大・縮小(元のサイズに戻す)

ドキュメントを拡大・縮小します。

表示を拡大する



ピンチアウト(2本の指で画面にタッチして開く)で表示が拡大します。

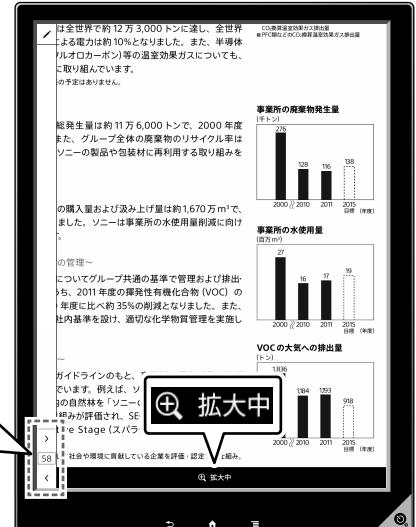
ヒント

- ・拡大している状態で、ペンで手書きの注釈を書くことができます。
- ・拡大している状態で、指でドラッグすると表示の位置を移動できます。

縮小する(元のサイズに戻す)



ピンチイン(2本の指で画面にタッチして閉じる)で表示が縮小します。➡(バック)ボタンを押すと、拡大前の標準サイズに戻ります。



拡大中アイコンが表示され、拡大表示されます。

■ タブパネル・タブ一覧

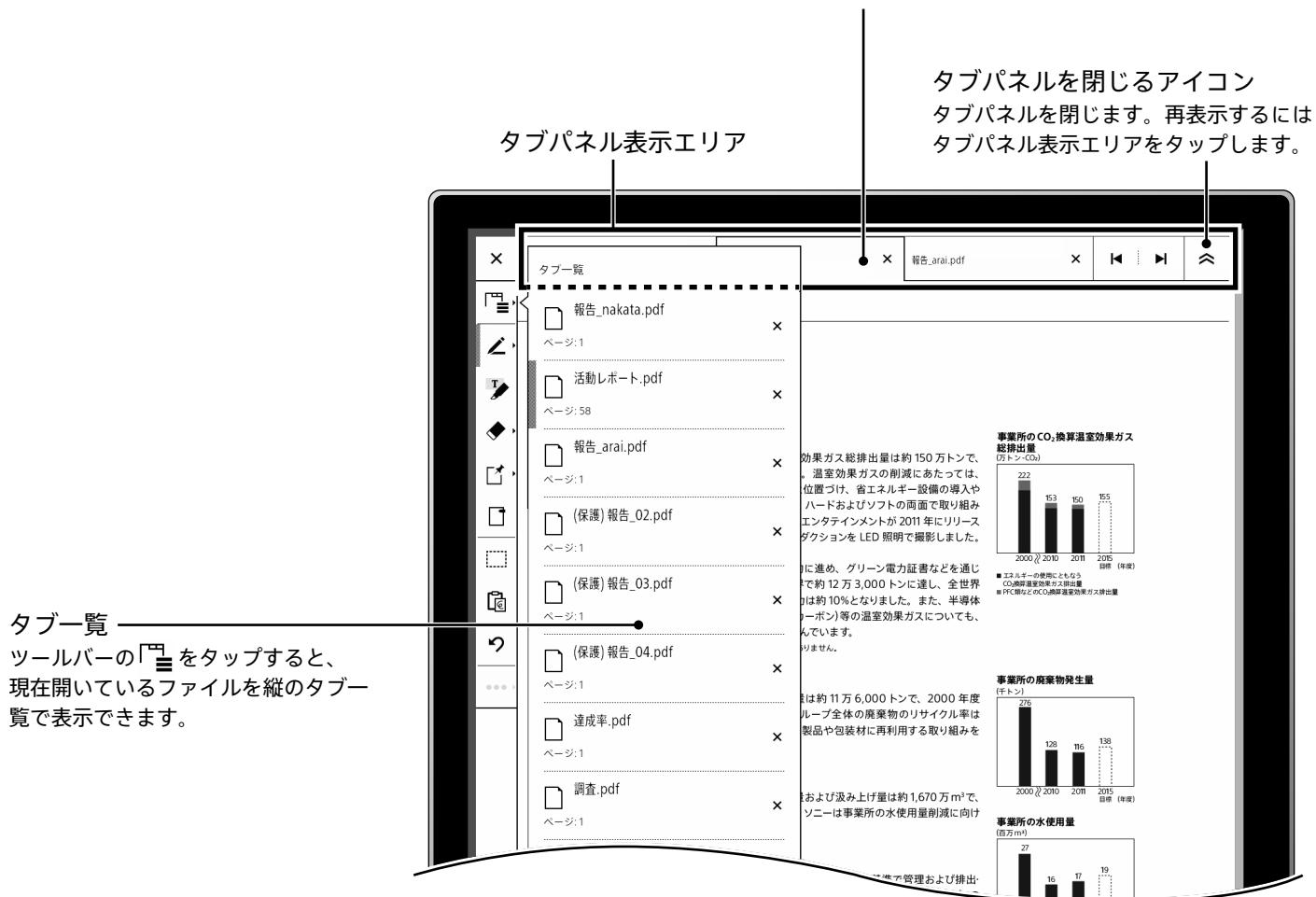
本機で現在開いている複数のファイルを、タブで表示しています。

タブパネルのタブは、現在開いているファイルを含めて3つのファイルを表示します。

開いているタブすべての一覧は、タブ一覧で縦に表示されます。

タブパネル

初めてご使用になる時は、タブパネルは非表示です。タブパネル表示エリアをタップするとタブパネルが表示されます。タブをタップすると表示するドキュメントを切り替えられます。



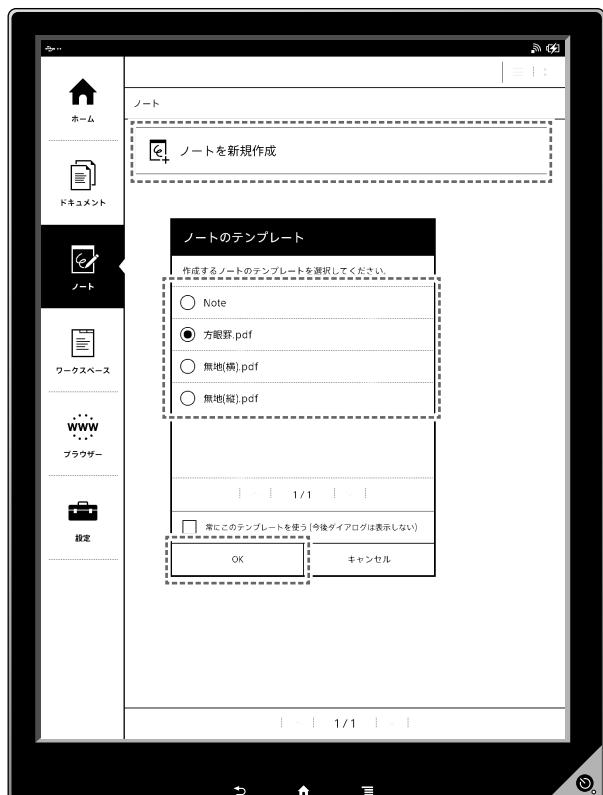
ヒント

- 現在開いているファイルを閉じるには、タブ内の X をタップしてください。
- タブ一覧に表示されていないファイルを開くには、ホームメニューのドキュメント一覧からファイルをタップして開いてください。
- 現在開いているすべてのファイルを [ワークスペース] として保存すると、それらのファイルをまとめて開くことができます。≡(メニュー) ボタンを押して、オプションメニューで [ワークスペースの保存] をタップして保存してください。ファイルを一度閉じても、ホームメニューの [ワークスペース] からまとめて開くことができます。

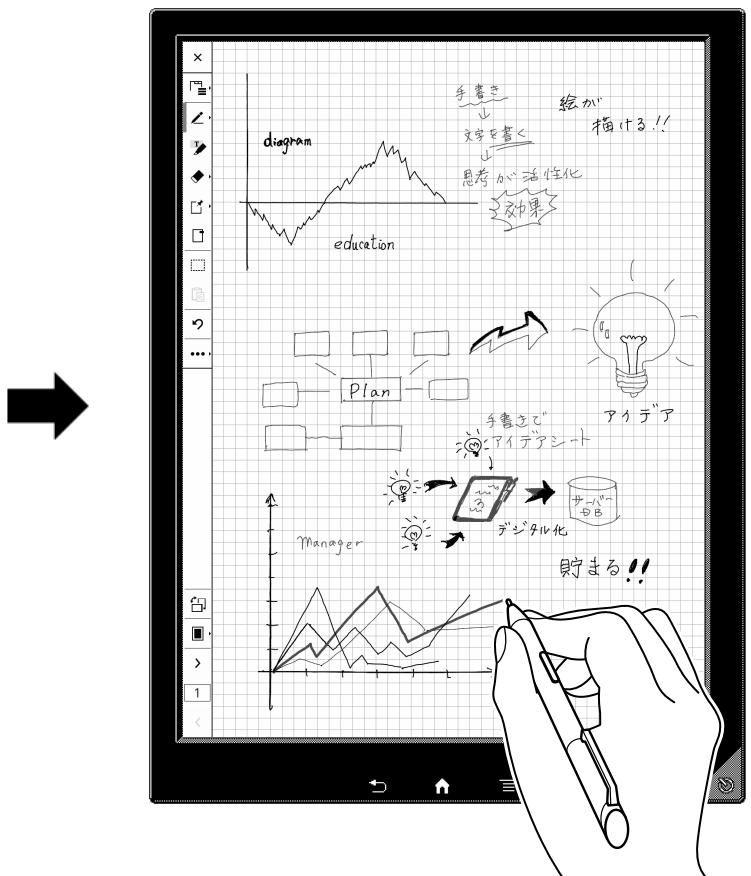
ノート

本機で新規に作成できるPDFファイルを「ノート」と呼んでいます。新規作成時に、テンプレートを自由に選択できます。

1  (ホーム)ボタンを押し、[ノート]→[ノートを新規作成]の順にタップして、テンプレートの選択画面からテンプレートを選択し、[OK]をタップするとノートが新規で作成されます。



2 ペンを使用してノートに書き込んでください。



ノートのファイル名は、ノートの表示中に≡(メニュー)ボタンを押して、オプションメニューで[ファイル名の変更]をタップすると変更できます。

ヒント

- ノートは標準で1ページ作成されます。最終のページをめくると、最終のページの後に1ページ追加されます。また、ツールバーの•••(ノートのページを挿入/削除)をタップして  (新規ページを挿入)をタップすると、現在のページの前に1ページ追加することができます。
- お好みのPDFをノートのテンプレートに追加することができます。本機の内蔵メモリー内の[note_template]フォルダーに、テンプレートとして利用したいPDFを保存してください。

PDFフォームを利用する

ペンまたは指のタップで入力します。

チェックボックスやラジオボタンを使用したアンケート項目の選択が、タップでかんたんにできます。

本機は以下のPDFフォームに対応しています。

- **チェックボックス(☒ / □)**

タップするとチェックのオン／オフが切り替えられます。

- **ラジオボタン(◎ / ○)**

タップすると選択のオン／オフが切り替わります。

- **ドロップダウンリスト／リストボックス**

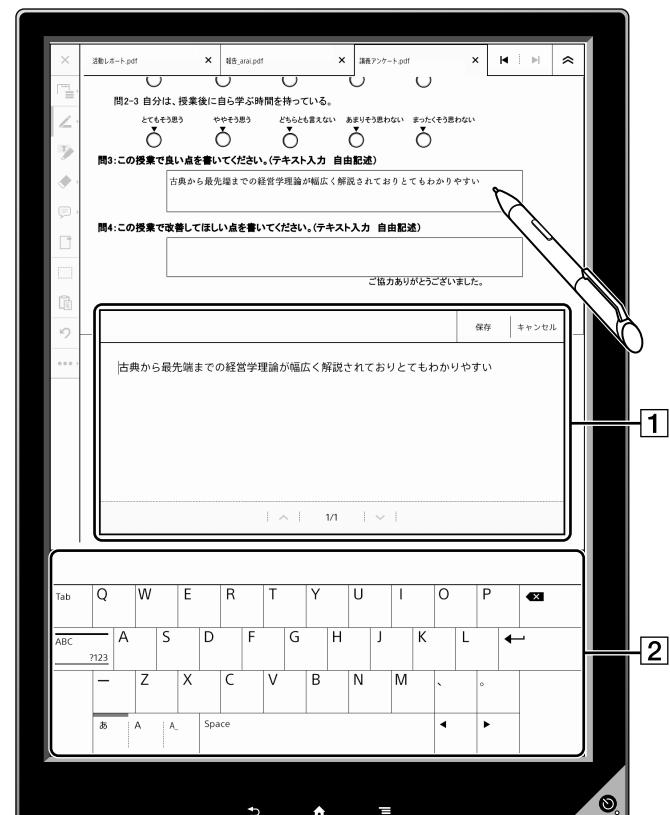
タップするとリストが表示されます。

- **テキストフィールド**

タップすると、テキスト入力ボックス([1])とスクリーンキーボード([2])が表示されます。テキストを入力して[保存]をタップすると、テキストの入力が確定されます。

ヒント

- 2行以上の入力ができるテキストフィールドでは、文字入力確定後に ←(ENTER)をタップすると改行できます。



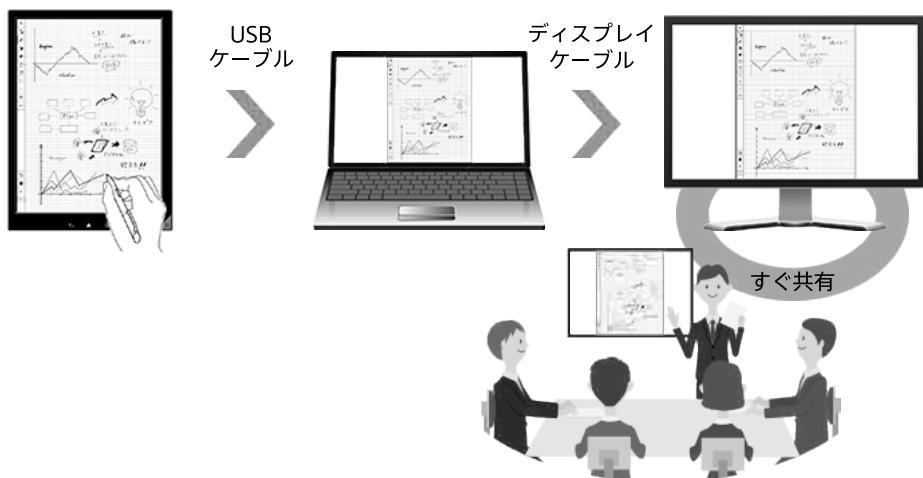
画面の外部出力を利用する

本機の画面をコンピューターのディスプレイなどに表示することができます。

この機能を使うと、グループワークや会議などで、本機の画面をモニターで共有しながら作業ができます。

特長

- ・コンピューター経由でプロジェクターに表示することにより、複数の人が同時に閲覧することができます。
- ・デジタルペーパーのPDFファイルは、コンピューターのディスプレイ上にカラーで表示することができます。
- ・デジタルペーパーで書いた手書きは、コンピューターのディスプレイ上で、紺と赤で表示されます。
- ・コンピューターから充電をしながらデジタルペーパーの操作ができます。



まずははじめに

「画面の外部出力」機能を利用するには、コンピューターに専用アプリケーションとドライバーのインストールが必要です。

詳しくは、デジタルペーパーの製品ページでご案内しています。

<http://www.sony.jp/digital-paper/>

1 本機の  (ホーム) ボタンを押し、[設定] → [システム設定] → [画面の外部出力] をタップしてください。

2 本機とコンピューターを付属のUSBケーブルで接続してください。

3 コンピューターにインストールした専用アプリケーション「DP Display Output」を起動してください。
「ソフトウェア使用許諾契約書」が表示されますので、内容を確認の上、[同意する] をクリックしてください。

ヒント

- ・ドキュメントの転送をする際は、[画面の外部出力] をオフに設定してから一度USBケーブルを抜き、再度コンピューターとUSBケーブルで接続してください。